

5/22
火

「共謀罪」阻止 180人訴え

福井・ピースふくいが集会

犯罪を計画段階で処罰する

「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ

組織犯罪処罰法改正案の衆院

本会議の採決が迫る中、県内

野党や市民団体でつくる「ピ

ースふくい」は21日、法案成立

阻止を訴える集会を福井市中

央公園で開いた。約180人が



気勢を上げる集会参加者=21日、福井市中央公園

・9条壊すな一縦がかり行動

実行委員会（東京）の福山

真劫共同代表はあいさつで

「思想、表現、集会の自由が

確実に抑圧される。強行採決

しようとしている安倍政権を

絶対に許さない」と訴えた。

民進党県連の山本正雄代

表、共産党県委員会の金元幸

枝書記長、社民党県連合の龍

「安倍1強の暴走を止めよ」

「共謀罪」の趣旨を盛り込

んだ「組織犯罪処罰法改正案に

反対する集会が21日、全国各

地で開かれた。初夏の日差し

の中、参加者は「絶対反対」

「何とこでも廃案に」と野党

共闘を強調。ピースふくいの
屋敷絢美共同代表は「反対の
声を結集して政府に届けよう」と呼び掛けた。

東京・新宿では若者ら約1
800人（主催者発表）が「物
が言えない社会をつくるな」
と訴え行進。福島県会津若松
市では、市民の約250人（主
催者発表）が「共謀罪ダメ！」
と書かれたプラカードを持つ
て約1時間、シュブレヒコ一
ルを上げて練り歩いた。長野
市のJR長野駅近くの広場で
は市民が「テロ対策とうそを
つく」と怒りの声を上げた。

（細川善弘）

全国で反対活動

「共謀罪」の趣旨を盛り込
んだ「組織犯罪処罰法改正案に
反対する集会が21日、全国各

地で開かれた。初夏の日差し
の中、参加者は「絶対反対」
「何とこでも廃案に」と野党